



さくらぐみだより



願いを込めて…七夕飾り作り♪

梅雨空の晴れ間に初夏の暑さを感じるようになってきました。7月7日の七夕に向けて、七夕飾りや短冊を作りました。

さくら組では、スイカの吹き流しを張りぼてで作りました。吹き流しは、まずスイカの皮はどんな模様か？中身は？と特徴を確認しながら作りました。平面のスイカを立体にするために、障子紙や折り紙を、重ねて貼っていく張りぼてには苦戦しましたが、根気強く繰り返して作ることで平面で作ったスイカが立体になり達成感を感じていました。さくら組になり、使ったことのない素材や少し難しそうと感じたものにも「できるよ！」「やってみよう！」と挑戦する姿が見られるようになってきました。子どもたちが一生懸命作ったオリジナルの七夕飾り、ぜひお子さんとどんなふうにしたのか話をしてみてください。



さくら組レストラン♪

毎週水曜日は子どもたちが楽しみにしているお弁当の日！給食の時はグループで食べることが多いですが、お弁当の日は机を円形にして好きな席で食べています。この配置を「レストラン」と呼ぶようになり、水曜日はさくら組レストランが開催されています。「今日、一緒に食べよう！」と友だちを誘う姿も見られ子どもたちも楽しみにしています。しかし「今日は僕が〇〇君と一緒に食べたかったのに！」「この前約束したじゃん！」と座る席を巡りトラブルになることもあります。保育者が仲介し話を聞くことで相手の思いを知り、時には友だちに譲る必要があることも伝えていきます。自分の気持ちを言い合えるようになることも成長の一つです。今後も保育者が仲介しながら、友だち関係を育んでいきたいと思っています。おいしいお弁当の時間はみんなが笑顔になります。近くの友だちだけでなく、みんなと楽しく話をしながらお弁当を食べる姿に仲の良さを感じています。

